

推計に使用するデータの都合上、最新のCO₂排出量推計値は平成30年度のものです。

平塚市地球温暖化対策実行計画（平成29年3月策定）に基づく二酸化炭素排出量推計

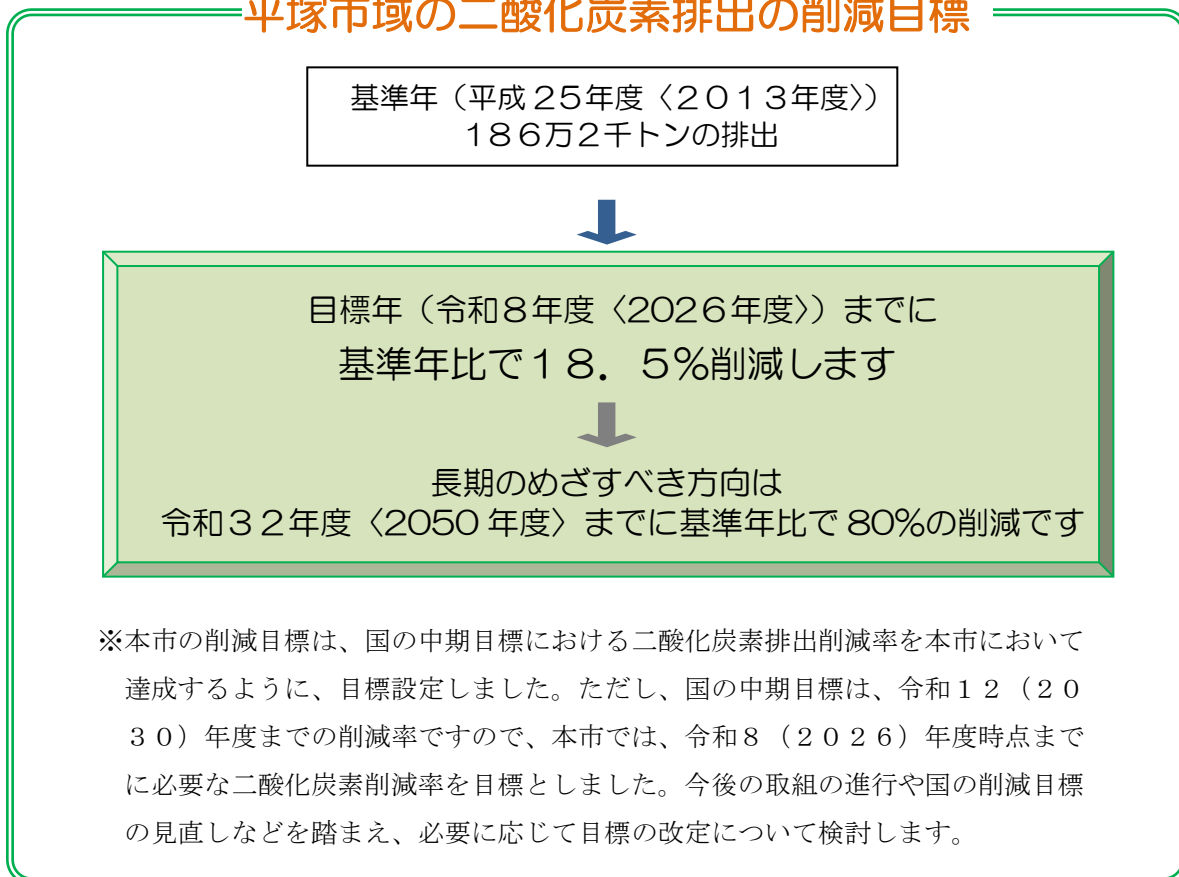
1 平塚市地球温暖化対策実行計画に基づく二酸化炭素排出量削減目標

平成20年に「地球温暖化対策の推進に関する法律」が改正され、区域の自然的社会的条件に応じ温室効果ガスの排出抑制等を行うための施策に関する事項を定めることが義務付けられました。

このため、平塚市では、平成24年2月に「平塚市地球温暖化対策実行計画」（以下「旧計画」という。）を策定し、その中間見直しに併せて、環境基本計画に地球温暖化対策実行計画を編入した平塚市環境基本計画（平成29年度～平成38年度）を平成29年3月に策定しました。

「平塚市地球温暖化対策実行計画」（平成29年3月策定）（以下、「新計画」という。）では、平塚市域から排出される温室効果ガスの削減目標を掲げています。平成29年度からのCO₂排出量は、こちらの計画で進捗管理を行います。

平塚市域の二酸化炭素排出の削減目標



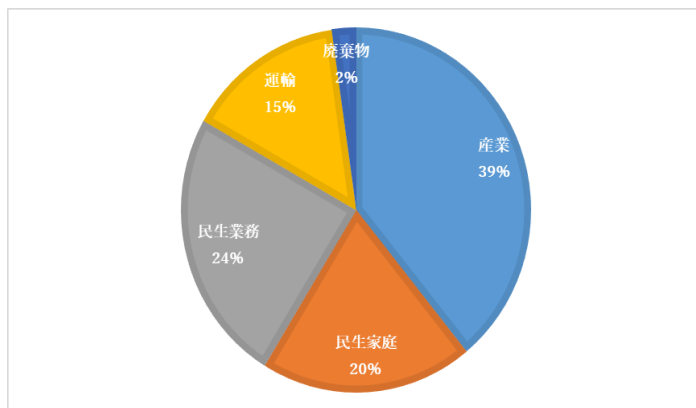
2 平塚市の二酸化炭素（CO₂）排出量推計

（単位：千t-CO₂）

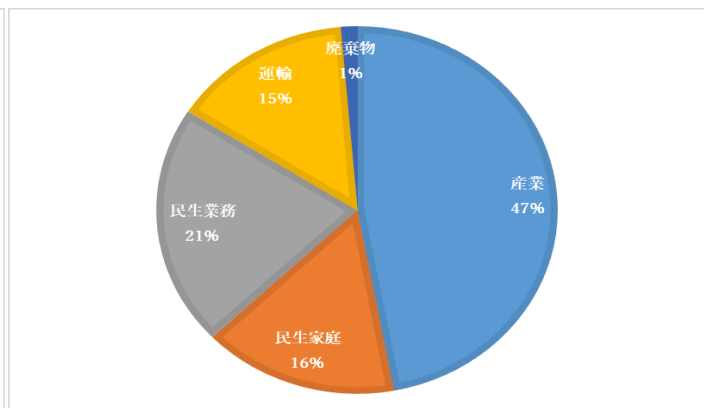
		平成25年度 基準年	平成29年度	平成30年度①	令和8年度 目標値②	※現状で求められる 削減量③（①-②）	
CO₂		1,862.0	1,934.7	1,802.7	1,518.0	285	-15.8 %
部門別 排出量	産業	728.6	862.1	848.7	692.2	157	-18.4 %
	民生家庭	365.5	316.2	284.4	255.5	29	-10.2 %
	民生業務	454.5	471.6	382.1	316.3	66	-17.2 %
	運輸	271.8	262.5	264.5	214.5	50	-18.9 %
	廃棄物	41.6	22.3	23.0	39.5	-16	

※削減量③は、小数点第1位を四捨五入しています。

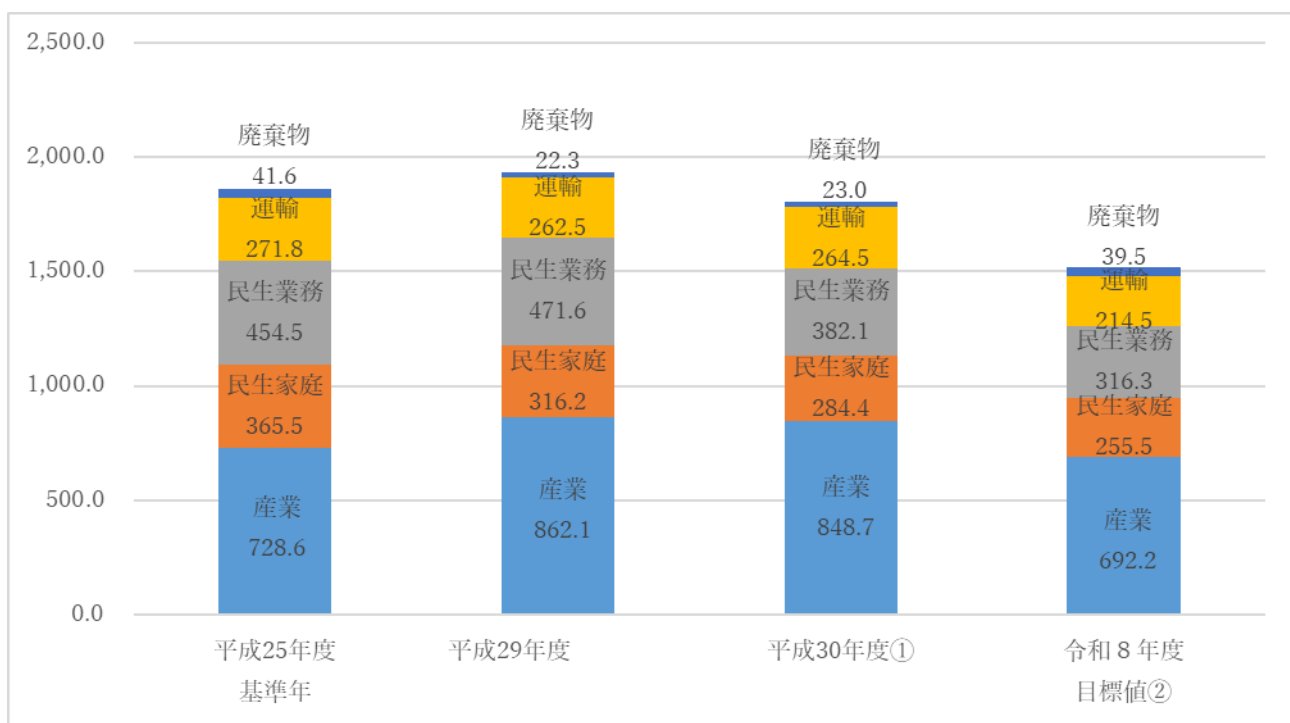
平成25年度部門別二酸化炭素排出割合



平成30年度部門別二酸化炭素排出割合



◆◆平塚市域からの二酸化炭素排出量の推移◆◆ （単位：t-CO₂）



3 二酸化炭素排出量の推移について

- (1) 平成25年度（基準年）と比較して、二酸化炭素の排出量が約6万トン、約3%減少しました。
- (2) 平成29年度と比較して、二酸化炭素の排出量が約13万トン、約7%減少しました。
- (3) これは、平塚市の数値を算出するにあたり比較する神奈川県の民生業務部門の二酸化炭素排出量が減少したことが原因の1つだと考えられる。また、平塚市においては、非木造の事務所・店舗の業務系建築物の床面積が神奈川県との割合で減少していることも、原因の1つであると考えられる。